

平成15年5月8日

## 報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 樫尾 幸雄）は、複写機の平成15年第1四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

### 記

#### 1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

		2003年1月～2003年3月（第1四半期）			
		台 数		金 額	
	品種名	出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
国内 出荷	アナログ	31,706	84.4%	1,904	73.5%
	デジタル	121,922	89.1%	54,743	95.9%
	カラー	42,576	197.7%	33,678	151.0%
	計	196,204	100.1%	90,325	110.2%
海外 出荷 ＊1	アナログ	8,864	66.7%	1,344	49.2%
	デジタル	62,979	78.4%	33,191	82.5%
	カラー	20,818	149.9%	16,736	136.9%
	計	92,661	86.2%	51,271	92.9%
合 計	アナログ	40,570	79.7%	3,248	61.1%
	デジタル	184,901	85.1%	87,934	90.4%
	カラー	63,394	179.0%	50,414	146.0%
	計	288,865	95.2%	141,596	103.3%

＊1：海外出荷分（国内生産分）

（参考）

海外出荷分（海外生産分）＊2	576,659台
----------------	----------

＊2：JBMA会員会社の販売として計上されるもの

#### コメント

##### ・第4四半期について

- ① 各社の海外生産へのシフトが進んでいるため、アナログ機・デジタル機で、台数・金額ともに落ちている。
- ② 一方、国内で生産しているカラー機については、国内・輸出出荷ともに好調を維持しており、国内出荷台数は前年同期比では約2倍を示し、金額でも大幅な伸びを示した。国内・輸出の合計は対前年同期比、台数で179%、金額で146%の大きな値となった。
- ③ 国内については、カラー機の好調に支えられて、台数・金額ともに前年同期比を上回る結果が得られた。しかし、輸出については、台数合計では大きく落ち込み、カラー機の伸びはあったものの、金額的には前年同期比で約93%の値となった。カラー機を含めた国内・輸出合計のデジタル化率は、第3四半期から更に進み、台数で約86%、金額で約98%となった。

尚、今回の発表より、参考として、海外出荷台数（海外生産分）を追加して、ご提供致します。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局

太田 昌之、武井 克予

(TEL:03-3503-9821 FAX:03-3591-3646)

以上

平成15年8月6日

## 報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 樫尾 幸雄）は、複写機の平成15年第2四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

### 記

#### 1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

		2003年4月～2003年6月（第2四半期）			
		台 数		金 額	
	品 種 名	出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
国内 ＊1	アナログ	19,705	77.9%	1,369	60.0%
	デジタル	105,662	98.7%	47,746	93.2%
	カラー	33,695	141.0%	27,326	115.3%
	計	159,062	101.8%	76,441	99.0%
輸出 ＊2	アナログ	6,104	43.0%	929	39.0%
	デジタル	61,806	84.3%	32,745	100.0%
	カラー	20,959	136.2%	16,176	125.2%
	計	88,869	86.4%	49,850	103.7%
合 計	アナログ	25,809	65.3%	2,298	49.2%
	デジタル	167,468	92.9%	80,491	95.9%
	カラー	54,654	139.1%	43,502	118.8%
	計	247,931	95.7%	126,291	100.8%

＊1：国内に出荷したもの

＊2：国内より海外へ輸出したもの

#### 2. コメント

・第2四半期について

- ① 各社の海外生産へのシフトが進んでいるため、アナログ機・デジタル機で、台数・金額ともに対前年同期比を下回った。
- ② 一方、国内生産が主体のカラー機については、国内・輸出出荷ともに好調を維持しており、出荷台数は、前回よりペースは落ちたものの前年同期比では139%強を示し、金額でも約120%に迫る勢いを維持した。
- ③ 国内については、カラー機の好調はあるものの、国内全体としては台数、金額共前年並みで推移した。一方、輸出については、台数では大きく落ち込んだが、カラー機の伸びに支えられ、金額的には前年同期比で約103%超えとなった。
- ④ 尚、総台数に締めるカラー機の比率は、22%を示し、金額では34%強を占めるに至っている。

参考として、「海外生産・海外出荷」台数を御提供致します。

海外生産・海外出荷台数	* 3	計	6 1 9, 8 5 2	台
-------------	-----	---	--------------	---

\* 3 : 三国間貿易によるもの

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局

太田 昌之、武井 克予

(TEL:03-3503-9821 FAX:03-3591-3646)

以上

平成15年11月11日

## 報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 樫尾 幸雄）は、複写機の平成15年第3四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

### 記

#### 1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

		2003年7月～2003年9月（第3四半期）			
		台 数		金 額	
	品種名	出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
国内 * 1	アナログ	16,098	59.0%	1,199	61.2%
	デジタル	107,027	99.3%	43,761	99.6%
	カラー	38,582	141.9%	30,607	126.3%
	計	161,707	99.6%	75,567	107.7%
輸出 * 2	アナログ	9,062	69.4%	1,196	48.1%
	デジタル	60,907	79.3%	35,906	87.6%
	カラー	28,237	110.7%	19,887	93.2%
	計	98,206	85.1%	56,989	88.0%
合 計	アナログ	25,160	62.3%	2,395	53.8%
	デジタル	167,934	91.0%	79,667	93.8%
	カラー	66,819	126.8%	50,494	110.8%
	計	259,913	93.6%	132,556	98.2%

\* 1：国内に出荷したもの

\* 2：国内より海外へ輸出したもの

#### 2. コメント

・第3四半期について

- ① 各社の海外生産へのシフトが進んでいるため、合計のアナログ機・デジタル機で、台数・金額ともに対前年同期比を下回った。
- ② 一方、カラー機については、国内出荷を中心に好調を維持しており、出荷台数は、前回よりペースは落ちたものの前年同期比では126%強を示し、金額でも約110%強を維持した。
- ③ 国内の全ての出荷台数は、前年並みに推移したが、合計金額では、カラー機の好調により107%強を示している。  
一方、輸出については、海外生産・海外出荷へのシフトが進み、台数、金額共、カラー機の伸びはあるものの、前年同期比 台数では85%、金額では約88%となった。
- ④ 上記出荷台数に締めるカラー機の比率は、26%を示し、金額では38%を占めるに至っている。

参考として、「海外生産・海外出荷」台数を御提供致します。

海外生産・海外出荷台数	* 3	計	5 8 6, 6 3 2	台
-------------	-----	---	--------------	---

\* 3 : 三国間貿易によるもの

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局

太田 昌之、武井 克予

(TEL:03-3503-9821 FAX:03-3591-3646)

以上

平成16年2月10日

報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 樫尾 幸雄）は、複写機の平成15年第4四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

記

1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

		2003年10月～2003年12月（第4四半期）			
		台 数		金 額	
	品種名	出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
国内 * 1	アナログ	19,016	90.8%	1,097	67.3%
	デジタル	94,357	103.7%	38,609	97.6%
	カラー	46,422	133.4%	34,550	130.3%
	計	159,795	108.9%	74,256	109.7%
輸出 * 2	アナログ	7,887	65.1%	1,039	53.5%
	デジタル	39,626	58.0%	24,899	69.8%
	カラー	30,265	99.1%	20,246	82.9%
	計	77,778	70.1%	46,184	74.4%
合 計	アナログ	26,903	81.4%	2,136	59.8%
	デジタル	133,983	84.1%	63,508	84.4%
	カラー	76,687	117.4%	54,796	107.6%
	計	237,573	92.2%	120,440	92.8%

（参考）

（単位：台／百万円）

		2003年1月～2003年12月（年間累計）			
		台 数		金 額	
	品種名	出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
国内 * 1	アナログ	86,525	77.9%	5,569	65.8%
	デジタル	428,968	96.9%	184,859	96.4%
	カラー	161,275	150.1%	126,161	130.4%
	計	676,768	102.4%	316,589	106.6%
輸出 * 2	アナログ	31,917	60.6%	4,508	47.2%
	デジタル	225,318	75.4%	126,741	84.7%
	カラー	100,279	117.5%	73,045	103.0%
	計	357,514	81.9%	204,294	88.8%
合 計	アナログ	118,442	72.3%	10,077	56.0%
	デジタル	654,286	88.3%	311,600	91.3%
	カラー	261,554	135.7%	199,206	118.8%
	計	1,034,282	94.2%	520,883	98.8%

参考として、「海外生産・海外出荷」台数を御提供致します。

第4四半期海外生産・海外出荷台数	*3	計	636,862台
------------------	----	---	----------

2003年累計		計	2,420,005台
---------	--	---	------------

\*1：国内に出荷したもの

\*2：国内により海外へ出荷したもの

\*3：3国間貿易によるもの

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上と処理したものをいう。

## 2. コメント

### ・第4四半期について

- ① 各社の海外生産へのシフトが進んでいるため、合計のアナログ機・デジタル機で、台数・金額ともに対前年同期比を下回った。
- ② 一方、カラー機については、国内出荷を中心に好調を維持しており、出荷台数のペースは落ちたが、前年同期比では117%強を示し、金額でも107%強を維持した。但し輸出合計は対前年同期比、台数で約99%、金額で約83%となり、カラー機も海外シフトが進んでいる事を示している。
- ③ 国内については、カラー機の好調に支えられて、台数で109%弱、金額で110%弱と前年同期比を上回る結果が得られた。  
一方、輸出については、海外生産・海外出荷へのシフトが進み、台数・金額共大きく落ち込み、台数では前年同期比約70%、金額では前年同期比で約74%の値となった。

### ・通年（累計）について

- ① 全ての品種において、海外生産・海外出荷が増加しているため、日本からの輸出台数は前年同期比で約82%に落ち込んでいる。  
一方、国内市場への出荷は、景気が回復基調の上、カラー機への買い替えなど、台数で2.4%、金額では、6.6%の伸びを示した。
- ② 2003年は、台数では前年の年間総出荷実績より5.8%の落ち込みとなったものの、高付加価値のカラー機の伸びに支えられて、金額では前年から約1.2%程度の落ち込みに抑えられた。
- ③ 海外生産・海外出荷は、242万台となり、アナログ機を始め全ての機種において、海外シフトが進んでる事を表している。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局  
太田 昌之、武井 克予  
(TEL:03-3503-9821 FAX:03-3591-3646)

以上